

取扱説明書



## ULTRACOUSTIC AT108

Ultra-Compact 15-Watt Acoustic Instrument Amplifier with VTC-Technology and Original 8" BUGERA Speaker

# 目次

ありがとう .....	2
安全にお使いいただくために .....	3
法的放棄 .....	3
限定保証 .....	3
1. はじめに .....	4
1.1 ご使用の前に .....	4
2. ケーブルでつなぐための秘訣 .....	5
3. サービスの要素 .....	6
4. オーディオの接続 .....	7
5. 技術仕様 .....	8

## ありがとう

心からのお祝い! AT108 により、定評のあるエューブアンプの本物のサウンドをコンパクトな倦で提供してくれる最高クラスのアコースティックな楽器アンプを手に入れたのです。ULTRACOUSTIC AT108 は、特に練習用として開発されたアンプです。XLR マイクの付加的な接続により、アコースティックな機器のマイクロフォン効果や声楽用アンプとしてのAT108 の使用が可能となり、結果として付加的な柔軟性も出てきます。

## JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてあります。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのも

のです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

**法的放棄**

技術的な仕様および製品の的外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関して一切の責任を負いません。色およびス

ペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有

© 2013 Music Group IP Ltd.

Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146, Road Town, Tortola, British Virgin Islands

**限定保証**

適用される保証条件と Music Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [www.music-group.com/warranty](http://www.music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

## 1. はじめに

心からのお祝い! AT108 により、定評のあるエューブアンプの本物のサウンドをコンパクトな巻で提供してくれる最高クラスのアコースティックな楽器アンプを手に入れたのです。ULTRACOUSTIC AT108 は、特に練習用として開発されたアンプです。XLR マイクの付加的な接続により、アコースティックな機器のマイクロフォン効果や声楽用アンプとしての AT108 の使用が可能となり、結果として付加的な柔軟性も出てきます。

### VTC バーエヤルエューブ回路

特別に開発された VTC バーエヤルエューブ回路は、あなたのサウンドにクラシカルなエューブアンプの淘説的な特徴を付与します。

それを詰め込め!

CD プレーヤー対応の端子により AT108 は、究極の練習用アンプとなりました。お気に入りの CD に意図も簡単に押し込むことができるからです。誰もがあなたに耳を傾けないようにする、または、あなたが誰のことも邪魔しようと思わないのであれば、ヘッドホンをつけることで対応することができます。例えば、BEHRINGER HPS3000 は、そうしたことに大変適しています。

生活の友として!

ULTRACOUSTIC AT108 電子機器は、粗い薄銅板の中にとてもうまく取り入れられています。ケースは、抵抗力のあるビニールと関連した高価な木材によりできています。最も骨の折れるステージの興行においてすら、AT108 は、あなたを見殺しにはしません。

- ◇ この取扱説明書では、**AT108** の持つ各機能の詳しい説明を行っていきます。説明書は一度読み終わった後も、必要に応じて読み返すことができるよう大切に保管してください。

## ご注意!

- ◇ 極度に強い音量は聴覚およびヘッドフォンを傷める原因となります。装置のスイッチを入れる前に、必ずすべての音量コントローラーをゼロにしてください (完全に左にまわしてください)。常に適正音量での使用を心がけてください。

## 1.1 ご使用の前に

AT108 は安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一、包装ダンボールに損傷を発見した場合には、装置外部の損傷についても確認を行ってください。

- ◇ 装置が万が一破損していた場合は、保証請求権が無効となる恐れがありますので当社に直接返送せずに、必ず販売店および運送会社へご連絡ください。
- ◇ 装置の保管あるいは出荷時は、装置の破損を防ぐために、必ずオリジナルの梱包を使用してください。
- ◇ 装置や梱包箱を子供の手の届かない場所に置いてください。
- ◇ 環境を損なわないように梱包材を廃棄してください。

### 1.1.2 操作開始

ULTRACOUSTIC AT108 の換気の確保に十分留意し、アンプの過熱予防のため、暖房器具等の側には絶対に設置しないでください。

- ◇ 必ずすべての機材にアース処理を施してください。ご自身の安全確保のため、機材や電源コードのアースを取り除いたり解除したりすることは絶対にお避けください。必ず正常な接地線をご使用のうえ、装置を電源網に接続してください。

## 2. ケーブルでつなぐための秘訣

図 2.1 と図 2.2 は、エレキギターとマイクをどのようにアンプにつなげるのかを示しています。

現代の音楽を十分に吟味するために (例えば、BEHRINGER X V-AMP) 効果ペダルを使用するならば、ギターを効果ペダルのプラグに直接つなげることができます。その場合、効果ペダルのプラグからアンプのコンセントにかけて二つ目のケーブルが必要となります。

音声用電気機器をお持ちの場合、それが効果信号により惑わされないように、効果ペダルの前にスイッチを入れる必要があります。効果ペダルよりも先にスイッチを入れるべきです。

X V-AMP: 付加的な音声機器は不要です。

- ◇ プラグをヘッドホンの端子 ⑨ に差し込むと、アンプのラウンドスピーカーは、自動的にスイッチが切れます。

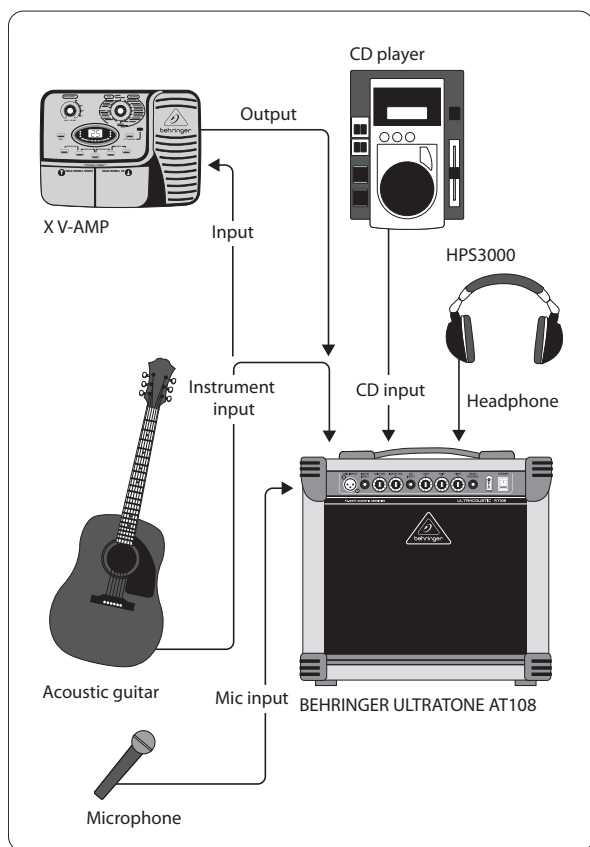


図 2.1: 例、ULTRACOUSTIC AT108によるセットアップ

図 2.2 の中で AT108 のサウンドを音声装置や小型パワーアンプ上でどのように強めることができるのか提案しています。それゆえ、ライブの出演やバンドとのセッションのためにお持ちのアンプを使用することができます。

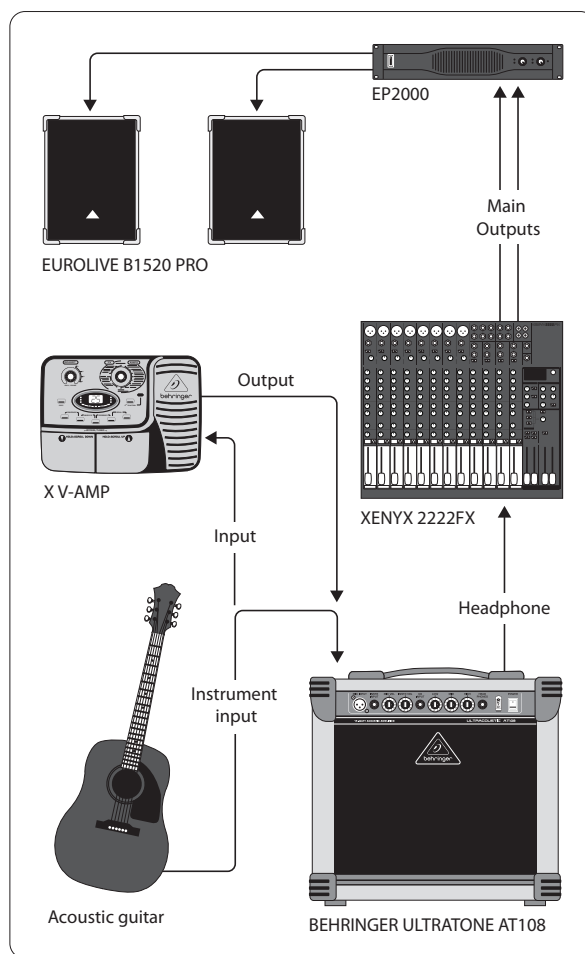


図 2.2: ライブのセットアップ

## 3. サービスの要素

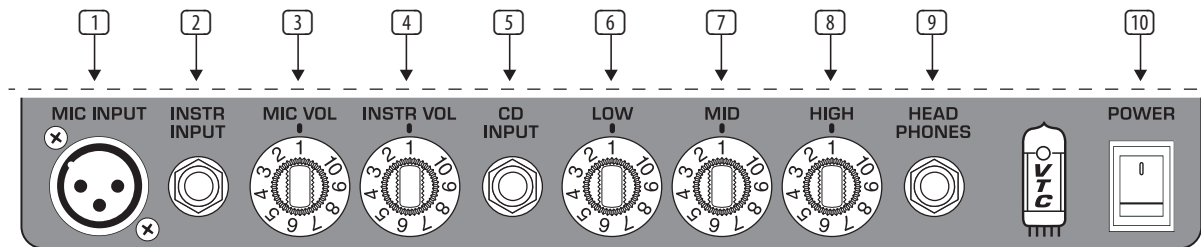


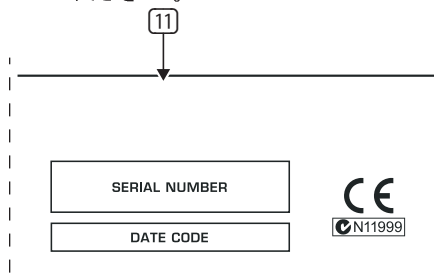
図 3.1: フロントサイドにおけるサービスの要素

- ① **MIC INPUT** と記されているソケットは、対称的な XLR-マイクインレットです。
  - ② **INSTR(UMENT) INPUT** のソケットに楽器をつなげます。接続の際には、通常取り扱われている 6,3-mm のモノジャックケーブルを使用してください。
  - ③ **MIC VOL(UME)** 調節器によって、マイクエチャンネルの音量を規定します。
  - ④ **INSTR(UMENT) VOL(UME)** 調節器によって、楽器エチャンネルの音量を規定します。
  - ⑤ **CD INPUT** に、CD プレーヤー、テープデッキ、CD- または MD-ウォークマンのアウトレットを接続します。すると、例えば、音楽 CD またはギター教材の CD をとても簡単に使いながら同時に練習することができます。  
ソケットは、6,3 - m m のステレオジャックソケットです。CD プレーヤーがシンチコンセントのみを持っている場合、アダプターケーブルが必要となります。すると、アダプターまたはアダプターケーブルが、それぞれの音楽関係の仕事の問題なく片付けてくれます。4 章の図 4.4 は、アダプターがどのように見えるのかを示しています。アダプターまたは CD プレーヤーを損なわずにモノケーブル (図 4.5) も使用することができます。
  - ⑥ **LOW** 調節器により、低周波数を上げたり下げたりすることができます。
  - ⑦ **MID** 調節器により、中位の周波数を上げたり下げたりすることができます。
  - ⑧ **HIGH** 調節器は、高周波数をコントロールします。これによって、楽器を多少"鋭く"響かせることができます。
  - ⑨ **HEADPHONES** ソケットにヘッドホンをつなげることができます。ヘッドホンにつなげると、ラウドスピーカーのスイッチが切り替わります。
- ◇ ヘッドホンのアウトレットの信号は、ミキシングパネルまたは音声装置上を走らせるために使用されます。その為に、**AT108** のヘッドホンアウトレットをミキシングパネル (z. B. **BEHRINGER EURORACK UB1222FX-PRO**) のインレット (**LINE IN**) と結び付けます。その為に、モノジャックケーブルを使用してください。

◇ 相当の音量だと複数のヘッドホンにおいてひずみが出る場合があります。ヘッドホンにひずみがなくなるまで、対応する音量調節器を少し戻してください。

- ⑩ **POWER** スイッチにより AT108 を動かします。POWER スイッチは、配電網につなげる場合、「切る」の位置にある必要があります。

◇ どうぞご注意ください: **POWER**-スイッチは、スイッチを切る際、完全に機器を配電網から切断しません。機器を配電網から切断するには、そのソケットまたは機器のソケットを引っ張ってください。機器をインストールする際、配電網や機器のソケットが正しい状態にあることを確認してください。長期間機器を使用しない場合は、交流用のプラグを抜いてください。



## ⑪ 通し番号

すべての調節に該当します: お持ちの楽器またはマイクの独特の響きが、このサウンドを自然なものにします。そのため、簡単にスタートできるヒントをここで示すことができます。

🔊 ほとんどのギターは、ギターの音量や音響の調節器がかなり上げられた場合に最もよい音を出します。

経験を集めてサウンドをあなたの嗜好に変えるために、すべての調節器と共に実験してください。多くの経験豊富な音楽家は、見つけた調節をメモするかまたはそれをすばやく見つけるために接着テープでアンプに記します。

## 4. オーディオの接続

XLR-マイクのインレットにおいてまで、BEHRINGER ULTRACOUSTIC AT108 のインレットとアウトレットは、6,3-mm-のジャックソケットとして指定されています。そのためより正確な情報は、第5章のを参照してください。アンプのケーブル電線についてより多くのことを知るには、図 2.1 および図 2.2 を見てください。

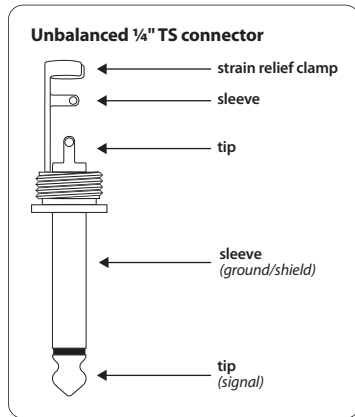


図 4.1: INSTRUMENT INPUTに対するモノジャックソケットの電線ケーブル

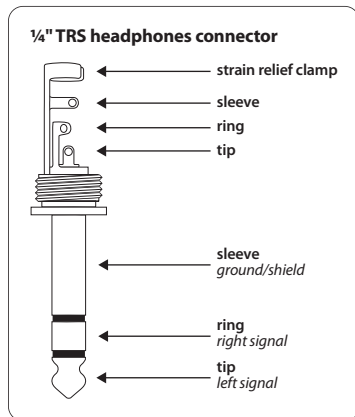


図 4.2: ヘッドホンおよび CD INPUTのためのステレオジャックソケットの電線ケーブル

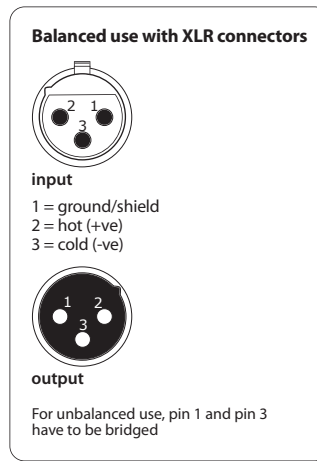


図 4.3: XLR接続

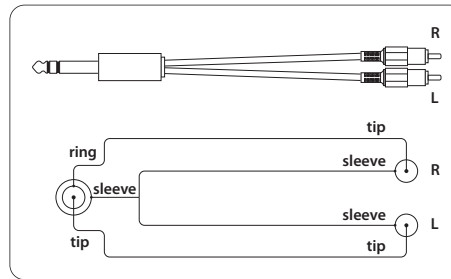


図 4.4: アダプターケーブルステレオ

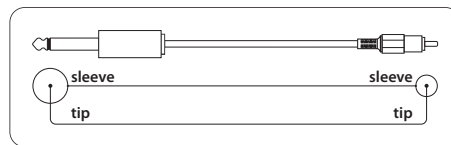


図 4.5: アダプターケーブルモノ

## 5. 技術仕様

### オーディオインレット

ギターインレット接続	6,3-mmモノジャックソケット
マイクインレット接続	XLR、対称
CDインレット接続	6,3-mmステレオジャックソケット

### オーディオアウトレット

ヘッドホンアウトレット接続	6,3-mmステレオジャックソケット
---------------	--------------------

### システムデータ

最終段階の出力	15 ワット
---------	--------

### ラウドスピーカー

タイプ	8" デュアルコーンギター- ラウドスピーカー
インピーダンス	4 Ω
負荷能力	20 ワット

### 電力供給

#### 配電電圧

ヨーロッパ	230 V~, 50 Hz
英国/オーストラリア	230 V~, 50 Hz
中国	220 V~, 50 Hz
米国/カナダ	120 V~, 60 Hz
日本	100 V~, 50 - 60 Hz

### 寸法/重量

寸法 (H x B x T)	約 322 x 357 x 162 mm
重量	約 5,3 kg

BEHRINGER 社は、最高品質水準の維持にむけた努力を常時おこなっています。必要とみなされた改良等は予告なくおこなわれますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違することがあります。





We Hear You